

2018 年2月8日
株式会社ネクソン

2017 年度第4四半期及び通期 連結業績のお知らせ

株式会社ネクソンは、本日 2017 年度第4四半期(2017 年 10 月1日～12 月 31 日)及び通期連結業績を発表致しました。

当社の代表取締役社長であるオーウェン・マホニーは、次のようにコメントしております。

「ネクソンはこの第4四半期、過去最高の売上収益および営業利益を記録し、通期でも過去最高の業績を記録することができました。当社が持つライブ運用の強みを活かし、プレイヤーが長期にわたって楽しむことができるプレイ体験を重視してきた結果、主要地域において展開するゲームタイトルのプレイヤー基盤および売上収益が成長しました。

対前年同期の売上成長に大きく寄与したのは、中国における『アラド戦記』、ならびに『AxE』や当第4四半期に配信を開始した『OVERHIT』を含む韓国のモバイル事業です。また、昨年グループ会社となった Pixelberry Studios の代表ゲームタイトル『Choices: Stories You Play』も好調に推移しました。

2018 年、ネクソンは市場において差別化されたゲームタイトルの創出によりプレイヤー層の拡大を目指すとともに、強みであるライブ運用に引き続き注力してまいります。今年新たに配信開始した『Durango: Wild Lands』は、画期的なオープンワールド MMORPG¹です。複数のプレイヤー同士が共存しながら未開の地をリアルタイムで開拓し、社会を形成していく、まったく新しいモバイルゲーム体験を楽しんでいただけます。また、『OVERHIT』のグローバル展開、ならびにインタラクティブ・ストーリージャンルを牽引する Pixelberry Studios が提供するゲームタイトルの更なる成長にも期待しております。」

2017 年度通期業績概要

- 過去最高の通期業績を記録
 - 売上収益は前期比 28%増(一定為替レート²ベース:25%増)の 2,349 億円
 - 営業利益は前期比 123%増(一定為替レート²ベース:123%増)の 905 億円
 - 当期利益³は前期比 182%増(一定為替レート²ベース:191%増)の 568 億円
- 『アラド戦記』が年間を通じて好調に推移
 - 全世界の売上収益は前期比2桁%台の年成長率を記録
 - Software as a Service モデルのように安定的に収益を創出
 - 旧正月アップデートの好調な滑り出し
- 『メイプルストーリー』の全世界売上収益は前期比で2桁%台の成長を記録

2017 年度第4四半期業績概要

- 過去最高の第4四半期売上収益と営業利益を記録。売上収益は前年同期比 22%増(一定為替レート²ベースでは 14%増)の 527 億円。主に中国『アラド戦記』が四半期を通して好調であったことにより、売上収益は当社業績予想レンジの上限値となった
- 営業利益は 118 億円となり、当社業績予想を下回った。利益率の高い中国事業が好調であったことや、人件費及び CSR 活動に係る寄付金等の費用が計画を下回った一方で、のれん、パブリッシングタイトルに係る前払いロイヤルティ及びゲーム IP の減損損失が発生したことが主な要因
- 四半期損失³は 22 億円となり、当社業績予想を下回った。米ドル建ての現金預金及び売掛金について為替差損が発生したことが主な要因

¹ Massively Multiplayer Online Role-Playing Game(多人数同時接続型オンライン RPG)

² 一定為替レートとは、売上収益を認識するネクソングループの各法人が所在する国の現地通貨の対円レートを前年同期の為替レートに固定して計算した Non-GAAP 指標です。具体的な例としては、『アラド戦記』の中国向けサービスに係るロイヤルティ収入に関しては、中国元/米ドル、米ドル/韓国ウォン、韓国ウォン/円の一定為替レートを適用し計算しています。

³ 当期利益又は四半期利益(損失)とは、当社の連結財務諸表に記載されている親会社の所有者に帰属する当期利益又は四半期利益(損失)のことです。

2018 年度第1 四半期業績予想

- 売上収益は 819 億円から 898 億円を予想。前年同期比 10%から 20%の増加（一定為替レート¹ベースで同5%から 15%の増加）
- 営業利益は 451 億円から 523 億円を予想
- 四半期利益²は 404 億円から 463 億円を予想
- 為替感応度：日本円が米ドルに対して1円変動した場合、2018 年度第1 四半期の売上収益及び営業利益に対して以下の影響を予想³
 - － 売上収益 7.5 億円
 - － 営業利益 4.6 億円

決算説明会、ライブ中継及びオンデマンド配信

2017 年度 12 月期決算説明会の開催について、下記のとおりお知らせ致します。

決算説明会（日本語、英語）

日時 2018 年2月8日（木）

午後5時 30 分（日本標準時（JST））

決算説明会の模様は、当社 IR サイトにてライブ中継（日本語・英語）でご覧いただけます。また、後日当社 IR サイトにてオンデマンド配信も行う予定です。

本資料は当期業績に関する概要をお伝えするためのものです。当期業績に関する詳細は、当社 IR サイト(<http://ir.nexon.co.jp>)に掲載しておりますのでご確認ください。

また、本資料は、投資家の方々に当グループに関する参照情報をご提供することを目的としており、当社の株式その他の有価証券等の売買等を勧誘又は推奨するものではありません。

■株式会社ネクソン（東証：3659） <http://company.nexon.co.jp/>

ネクソンは、韓国ソウルに設立され、2005 年に日本へ本社を移転、2011 年 12 月に東京証券取引所第一部に上場し、2017 年に日経株価指数 300 の構成銘柄に採用されました。創業以来、良質なオンラインゲームを制作・開発、配信して参りました。代表的なゲームタイトルである『メイプルストーリー』、『アラド戦記』、『HIT』及び『ハイドアンドファイア』といったネクソンが提供する豊富なゲームタイトルは、より幅広いジャンル、多様なユーザー層及び世界中の潜在的ユーザーへ訴求しております。現在では、80 を超えるゲームタイトルを配信し、アジア・北米・南米・欧州を初めとする 190 を超える国と地域にてサービスを展開しております。

本リリースに関する報道機関からのお問い合わせ

株式会社ネクソン 経営企画部 企業広報チーム

TEL: 03-6629-5324 FAX: 03-6629-5329 Email: CorporatePR.Team@nexon.co.jp

¹ 一定為替レートとは、売上収益を認識するネクソングループの各法人が所在する国の現地通貨の対円レートを前年同期の為替レートに固定して計算した Non-GAAP 指標です。具体的な例としては、『アラド戦記』の中国向けサービスに係るロイヤルティ収入に関しては、中国元/米ドル、米ドル/韓国ウォン、韓国ウォン/円の一定為替レートを適用し計算しています。

² 当期利益又は四半期利益（損失）とは、当社の連結財務諸表に記載されている親会社の所有者に帰属する当期利益又は四半期利益（損失）のことです。

³ 多くの場合、韓国ウォンと中国元は、米ドルにほぼ連動しています。簡略化のため、米ドル及び日本円の為替レートに変動があった場合、韓国ウォン及び中国元は日本円に対して同様に変動するとの前提条件を置いて為替感応度を計算しています。